

# Lib. ニュース

葛飾区立中央図書館 VOL.15

## 10月17日OPENまであと3ヶ月半!

内装工事も終了し、6月末に建物の引渡しを受けます。7月に入ると2年間で購入した新刊書約80,000冊、新着CDやDVD資料約4,000点を搬入します。その後、現在の葛飾図書館から移管する資料(図書・雑誌・CD・DVDなど)約100,000点を運び込みます。そして、すべての資料にICタグを貼付し配架する作業が始まります。



中央図書館の看板  
ロゴマークが建物につきました。



葛飾区立中央図書館



ヴィナシス金町の住宅は7月から入居開始。一部商店も開店します。また9月にはスーパーや銀行・クリニック等も開店し、いよいよ10月17日には中央図書館が開館します。

図書館のオープニングイベント・友の会のオープニングイベントなどの準備も鋭意進めているところです。

中央図書館の開館準備やシステムの入替えに伴う図書館の休館や葛飾図書館の縮小営業など、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

# ～中央図書館 工事状況～

## 「内装工事完了」の巻

内装工事も完了し図書館らしくなりました。5000㎡のフロアに各部屋ができました。本棚や家具も付きました。完成直前の中央図書館の様子をご紹介します。

これから、新システムの関連機器を設置したり、図書・雑誌やCD・DVDなどの資料を並べていきだんだんと図書館らしくなっていく予定です。詳しくは図書館ホームページ「中央図書館の内部写真」でご覧下さい。



児童書エリアです。奥におはなしのへやや児童用トイレがあります。テラスがあり読書するここちよい空間が広がっています。



一般書エリアです。本が入れられるのをまっています。奥に新聞・雑誌コーナーがあります。



児童室のトイレです。タイルがさわやかでかわいい内装になっています。



一般書エリア窓際の閲覧席です。読書や調べものに集中できます。

# 葛飾図書館友の会 第2回総会

5月16日に「葛飾図書館友の会」の第2回総会が開催されました。

総会には30名の出席、委任状12名(会員数56名)での議事が進行となりました。会則の一部削除、川越会長の辞任による朝野会長の選出、会計監査の交代が確認され、すべて議案が原案通り承認されました。その後「ミニ講演会」と交流会がもたれました。

今年度の活動の中心は6月21日のイベント「さよならリサイクル市」への協力、中央図書館開館イベント「友の会ウィーク」開催を中心に、会員一人ひとりが活動していくこととなりました。他にも事業委員会から「ナイトシアター」「本の紹介展示」「図書館見学会」「講演会」等の案が出され、ますます充実した活動が図書館で行われる予定です。また広報委員会からは「友の会通信」の季刊発行を中心に都内の図書館友の会との交流や“心にのこる私の1冊”の投稿募集等の案も出されました。それらの活動をささえる総務委員会の活動も充実していきます。



## ミニ講演会

## ネット時代における著作作法



講師 朝野 照彦氏(首都大教授) 友の会会長  
「誰もが執筆者になれる時代だからこそ“コピー”  
(COPY & PASTE)に注意」という判りやすい切り口で、論文や文章を執筆する際にホームページや本を引用するための正しいやり方を教えていただきました。

引用にあたっては、出典の著者名・出版年・図書名・出版者・引用した掲載ページまで明記しなければなりません。これからの社会では特に注意していかなくてはならない事柄の講演でした。友の会の方々も熱心に聞いていました。

葛飾区図書館友の会会員募集中

葛飾区立図書館でのボランティア活動や学習会・交流会をしませんか？

入会希望は葛飾図書館・整備担当係までお問い合わせ下さい。

電話 3607-9201

多くのご来館ありがとうございました！

## さよならリサイクル市を開催しました



レコード・CD・雑誌を中心としたリサイクル市を6月21日(日)葛飾図書館・4階において開催しました。約450名の来場者があり大変な賑わいとなりました。

3,500枚のレコードのリサイクル処理は「葛飾図書館友の会」の方々にご協力いただきました。

またリサイクル市前日の準備及び当日の会場案内・本の整理にもご協力いただきました。

ありがとうございました。



友の会エプロン初登場

## あなたも図書館通！（図書館資料の廃棄編）

図書館では、書かれている記述や情報が古くなったもの・貸出が減少したものや、破損・汚損した資料については、保存のため閉架書庫に入れたり廃棄をしたりしています。それは、開架の書架が新しい資料・トレンドな資料を目立たせることで、魅力的なものになるように保つためです。雑誌については保存期限の過ぎたものは廃棄になります。

廃棄の手順は各職員が毎日の書架整理や館内整理日などに廃棄候補となる資料を抜き出し、利用回数や受入年月・類書があるかどうか・資料の状態など記入したスリップをはさみます。それを元に図書館ごとに廃棄会議をし、仮除籍されたものを区内図書館全体の会議で最終決定するという二重三重のチェックを経ています。

廃棄をしたもののうち、破損・汚損以外の資料については、第二の利用として区内の施設(主に小・中学校・保育園・児童館・老人施設)にお譲りするほか、今回のようにリサイクル市や、曜日を決めて図書館のリサイクルコーナーに置いたりして区民の方に無償でさし上げています。

レコードについては、以前葛飾区立図書館で収集していましたが、録音媒体の変化に合わせて収集・保存しなくなったため廃棄になりました。CDなどは受入れから相当年たったもので貸出回数が多いものが音飛びや雑音が入っている可能性が高いため廃棄対象となります。

ある特定の図書や雑誌をリサイクルされたいとご希望をよせられる事がありますが、どの資料が廃棄され、いつリサイクルされるかどうかは事前には分かりません。ご了承ください。



Lib ニュース VOL.15 平成21年6月30日発行  
問い合わせ先 〒125-0051 葛飾区新宿3-7-1  
葛飾区立葛飾図書館整備担当係 電話 3607-9201